

令和3年度 栄区区民意識調査 結果概要

【調査概要】

- 調査対象 : 住民基本台帳から無作為抽出した栄区在住の20歳以上の男女3,000人
- 調査期間 : 令和3年11月15日～12月3日
- 調査手法 : 郵送配布、郵送回収
- 設問数 : 36問
- 回収数 : 1,481件 (回収率49.4%)

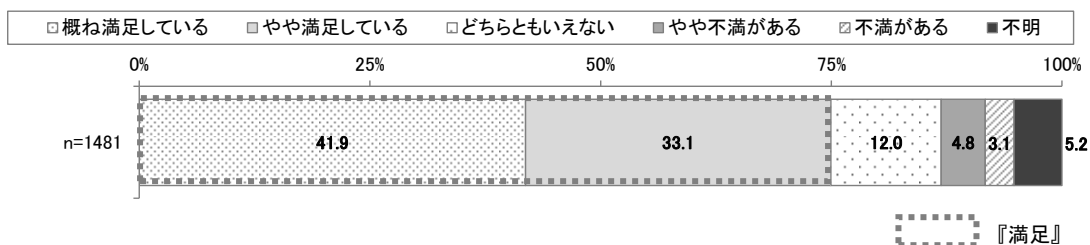
【調査結果】

1. 生活の満足度

① 栄区での満足度 :

- ・ 「概ね満足している」が41.9%を占め、「やや満足している」(33.1%)を合わせると7割以上が『満足』していると回答している。一方、「やや不満がある」、「不満がある」の合計の割合は7.9%である。

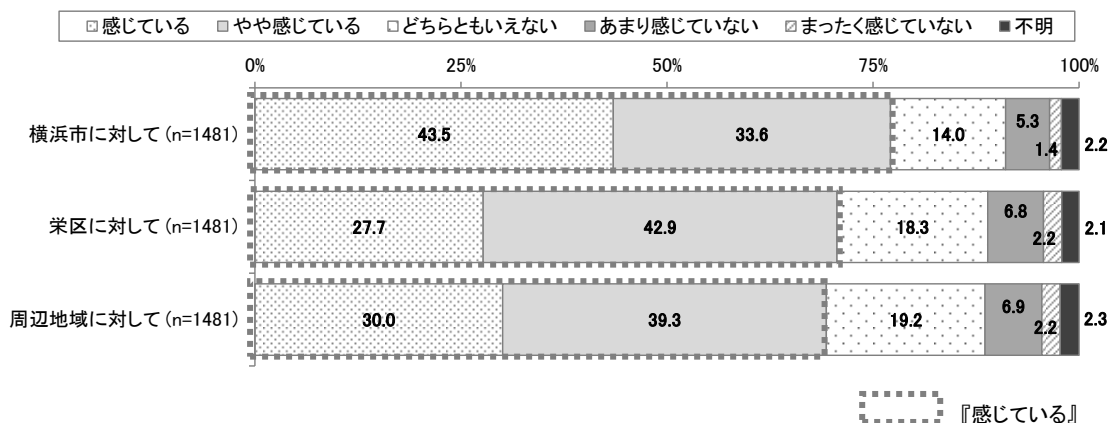
問1 栄区での生活にどの程度満足していますか。



② 横浜市、栄区、周辺地域への愛着や誇り :

- ・ 横浜市に対する愛着や誇りを『感じている』の割合は、「感じている」、「やや感じている」を合わせて77.1%に達する。
- ・ 栄区、周辺地域に対して愛着や誇りを『感じている』の割合は、「感じている」、「やや感じている」を合わせて、それぞれ70.6%、69.3%である。

問2 横浜市に対して、愛着や誇りを感じていますか。

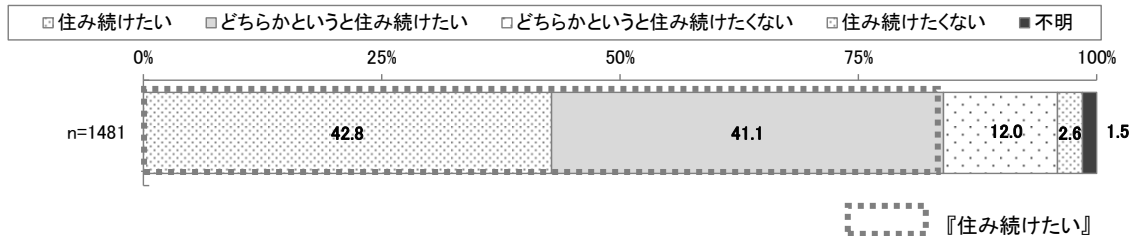


2. 定住意向

① 定住意向：

- ・ 「住み続けたい」と「どちらかというに住み続けたい」を合わせた現在の居住地に『住み続けたい』の割合は 83.9%である。

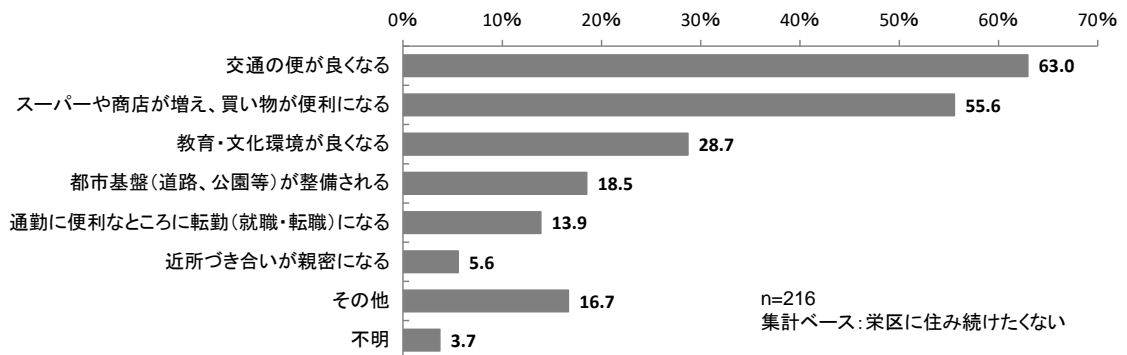
問3 現在お住まいの地域に住み続けたいですか。



② 住み続けたいと思うようになるのに必要なこと：

- ・ 「交通の便が良くなる」、「スーパーや商店が増え、買い物が便利になる」が5割を超え、他の項目を大きく上回る。

問3-1 住み続けたいと思うようになるには、どのようなことが必要とお考えになりますか。(〇は3つまで)

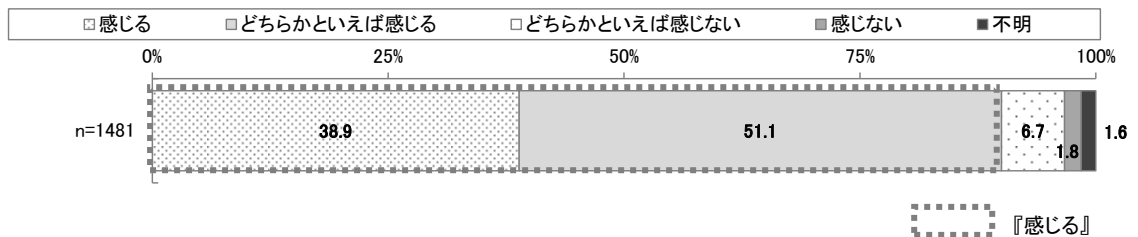


3. 生活意識

① 安全なまちだと感じるか：

- ・ 安全なまちだと「感じる」の割合は 38.9%で、「どちらかといえば感じる」を合わせると 90.0%が安全だと感じている。

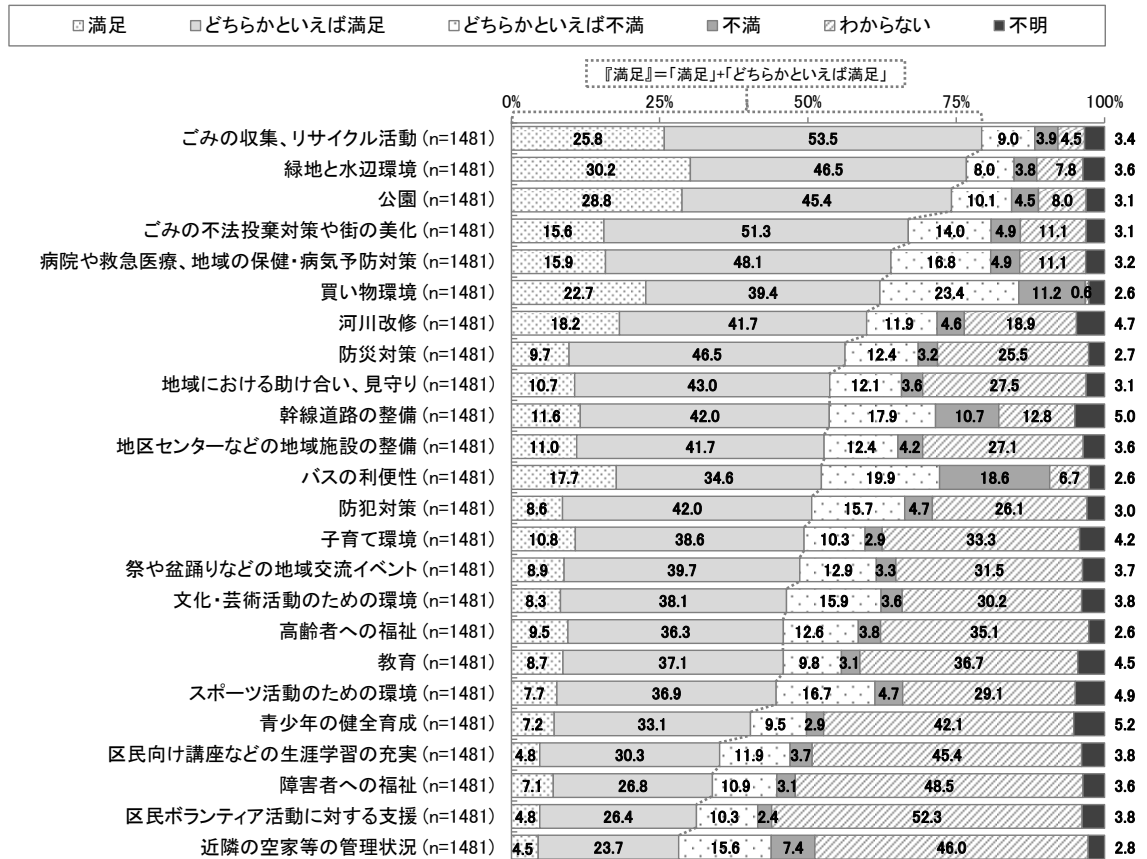
問4 栄区は安全・安心なまちだと感じますか。



② 生活環境への満足度：

- 「満足」、「どちらかといえば満足」の合計が最も高いのは「ごみの収集、リサイクル活動」で、「緑地と水辺環境」、「公園」、「ごみの不法投棄対策や街の美化」、「病院や救急医療、保健・病気予防対策」、「買い物環境」と続く。

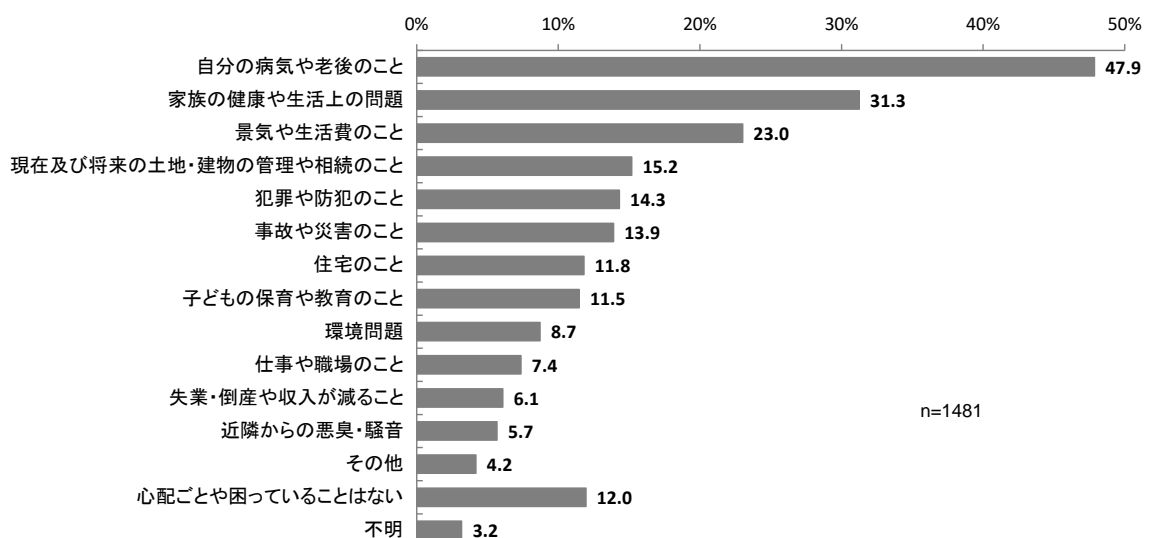
問5 以下の項目について、どの程度満足していますか。



③ 心配ごとや困っていること：

- 「自分の病気や老後のこと」が 47.9%で最も高く、次いで「家族の健康や生活上の問題」(31.3%)、「景気や生活費のこと」(23.0%) と続く。

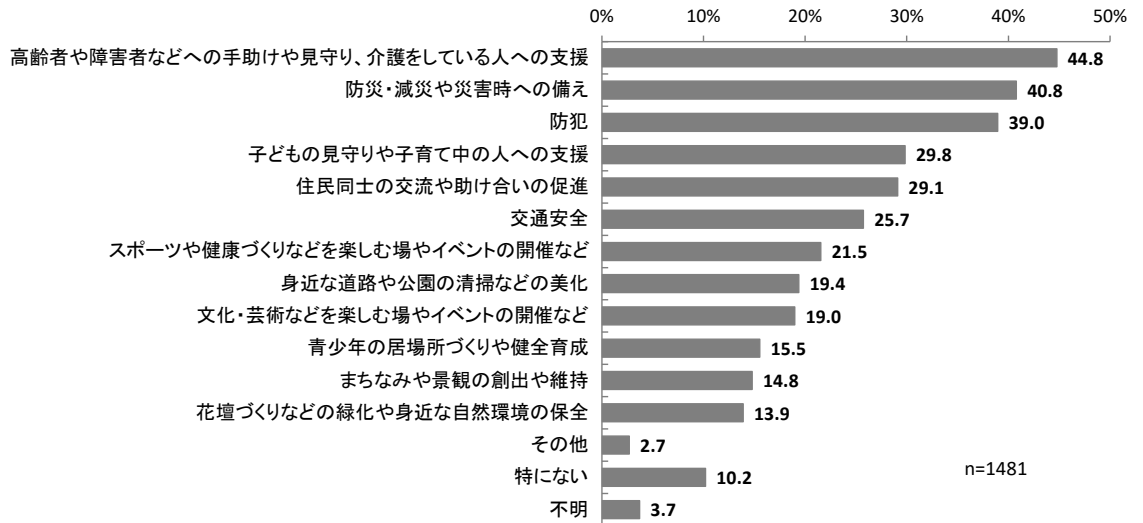
問6 近頃、ご自身やご家族の生活のことで心配ごとや困っていることがありますか。(○は3つまで)



④ 取り組むべき課題：

- ・ 「高齢者や障害者などへの手助けや見守り、介護をしている人への支援」が44.8%で最も高く、「防災・減災や災害時への備え」、「防犯」と続く。

問7 お住まいの地域で、取り組むべき課題にはどのようなものがあると思いますか。(〇はいくつでも)

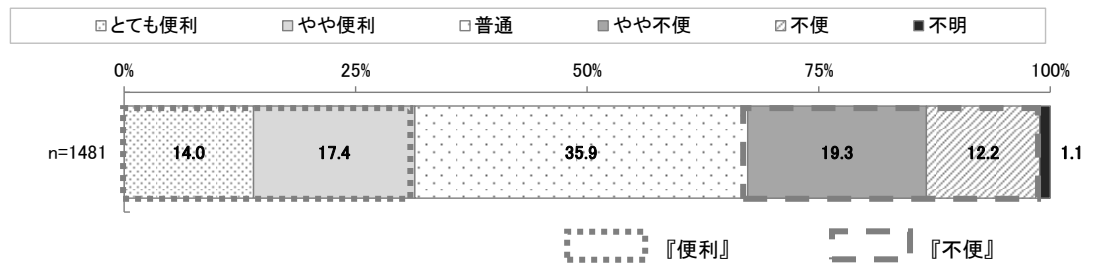


4. 道路・交通について

① 道路・交通について：

- ・ 31.4%が「とても便利」、「やや便利」(以下『便利』)と回答している。「やや不便」、「不便」(以下『不便』)の合計は31.5%で、『便利』と『不便』がほぼ同じ割合で拮抗している。

問8 お住まいの地域の道路・交通環境や利便性はいかがですか。

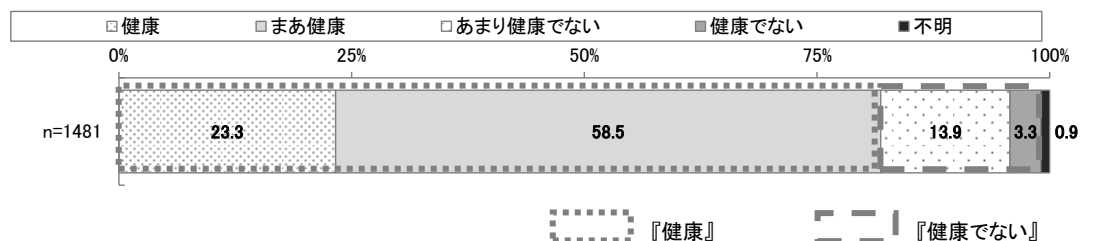


5. 健康福祉について

① 健康状態：

- ・ 「健康」、「まあ健康」の合計『健康』の割合は8割を超え、「あまり健康でない」、「健康でない」の合計『健康でない』を大きく上回る。

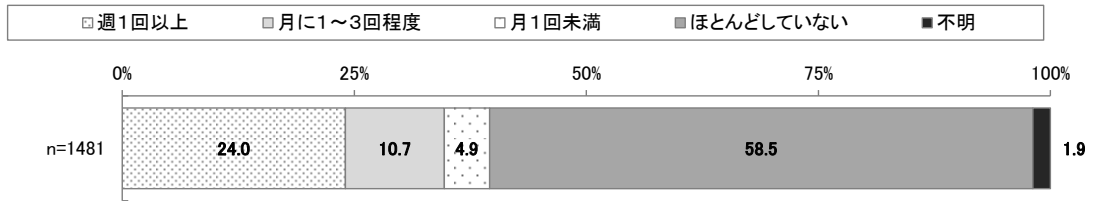
問9 現在のご自身の健康状態について、どのように思いますか。



② スポーツ頻度：

- ・ 「週に1回以上」の割合は24.0%、「ほとんどしていない」は58.5%である。

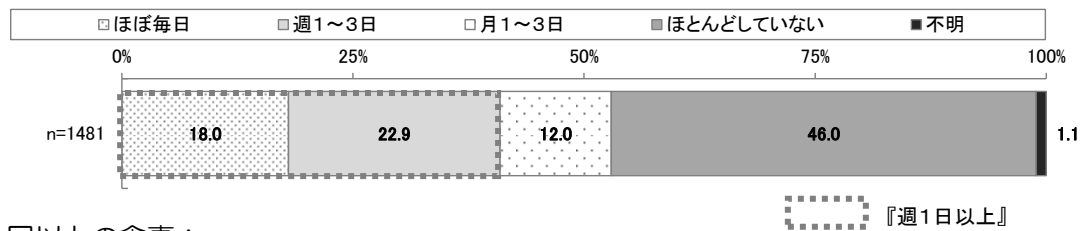
問10 どのくらいの頻度でスポーツをしていますか。



③ ウォーキング頻度：

- ・ 「ほぼ毎日」の割合は18.0%、「週1~3日」を合わせた『週1日以上』は40.9%である。一方、「ほとんどしていない」は46.0%である。

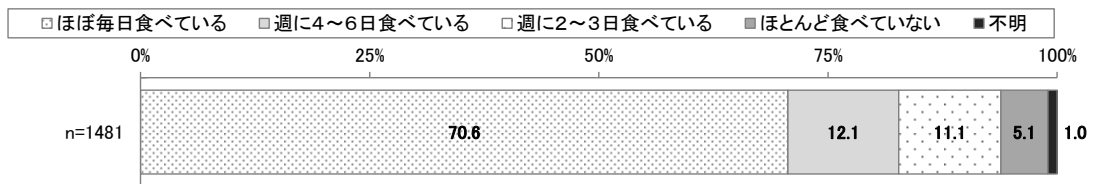
問11 日常の外出以外で、健康のためにどのくらいウォーキングをしていますか。



④ 1日2回以上の食事：

- ・ 「ほぼ毎日食べている」が70.6%で、「ほとんど食べていない」は5.1%である。

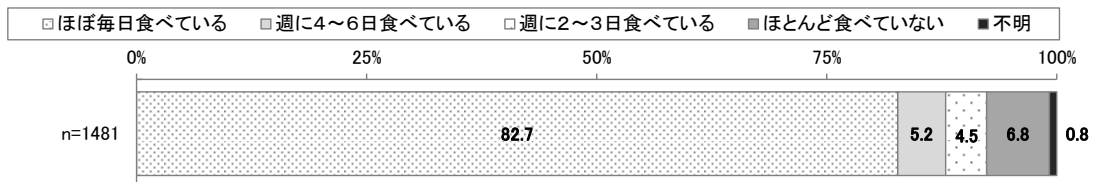
問12 1日2回以上、主食・主菜・副菜すべてを食べるのは週に何回ありますか。



⑤ 朝食：

- ・ 「ほぼ食べている」が82.7%で、「ほとんど食べていない」は6.8%である。

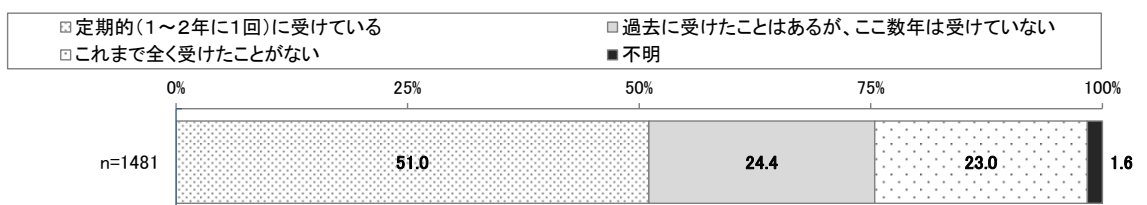
問13 朝食を週にどのくらい食べていますか。



⑥ がん検診：

- ・ 「定期的（1~2年に1回）に受けている」が51.0%で、「これまで全く受けたことがない」は23.0%である。

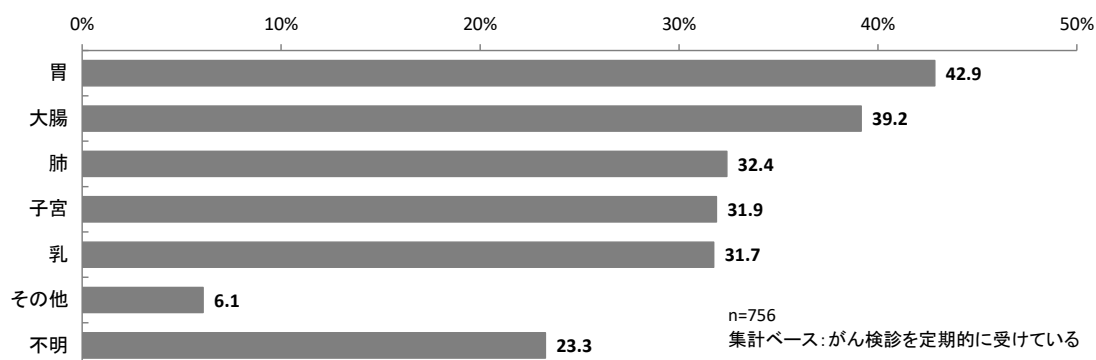
問14 がん検診を受けていますか。



⑦ がん検診部位：

- ・ 全体では「胃」が42.9%で最も高く、「大腸」、「肺」、「子宮」、「乳」の順。

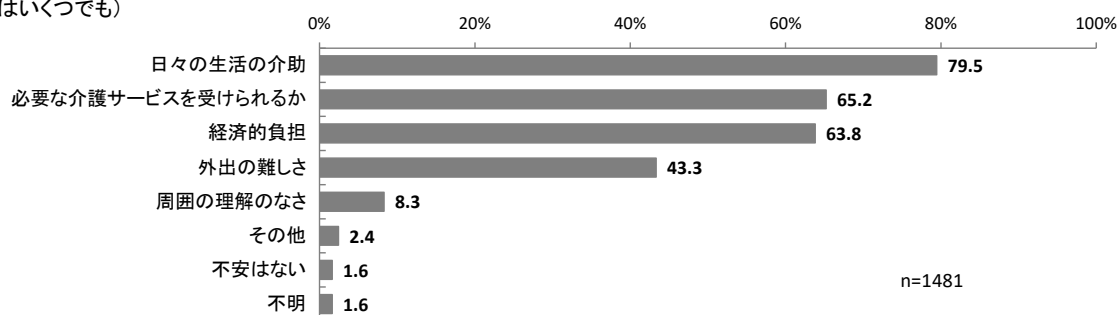
問14 がん検診を受けている部位はどこですか。(〇はいくつでも)



⑧ 介護に対する不安

- ・ 「日々の生活の介助」が79.5%で最も高い。「必要な介護サービスを受けられるか」、「経済的負担」が続ぎ、6割を超えている。

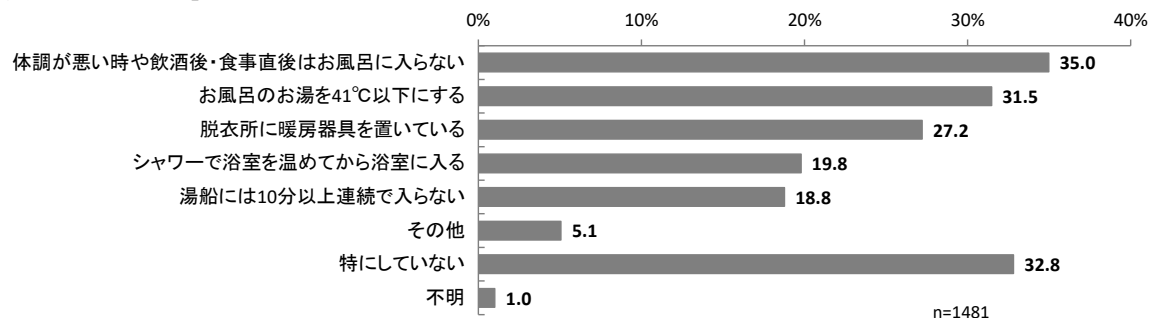
問15 もしご自身やご家族が病気や障害で介護が必要な状況だったとしたら、どんなことが不安だと思いますか。(〇はいくつでも)



⑨ 「ヒートショック」対策について

- ・ 「体調が悪い時や飲酒後・食事直後はお風呂に入らない」が35.0%で最も高い。「お風呂のお湯を41℃以下にする」、「脱衣所に暖房器具を置いている」が続ぎ、2割を超えている。

問16 「ヒートショック」の対策をしていますか。(〇はいくつでも)

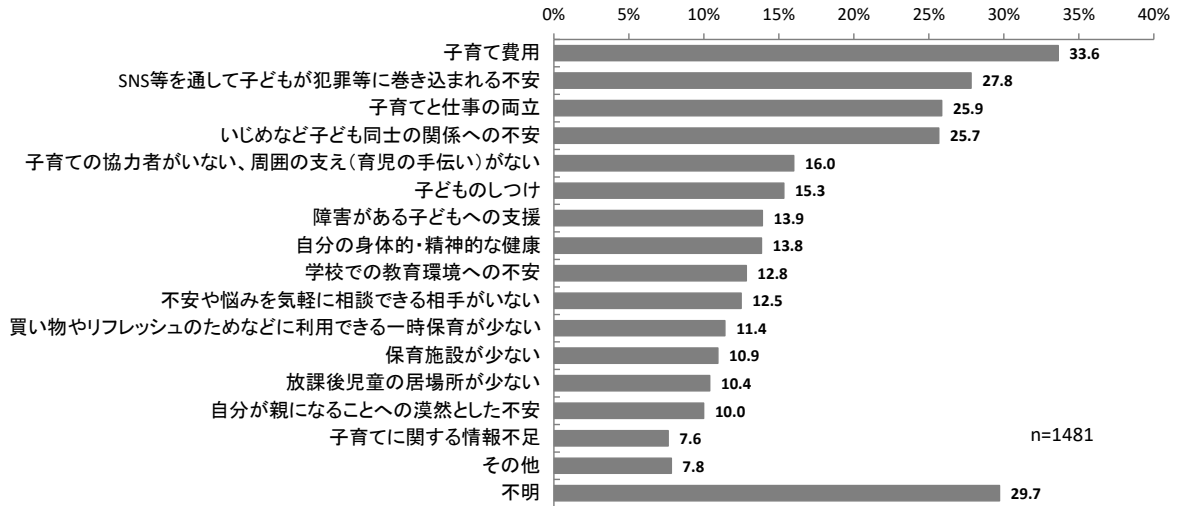


6. 子育てについて：

① 子育てについての課題や不安

- ・ 「子育て費用」が33.6%で最も高い。次いで「SNS等を通して子どもが犯罪等に巻き込まれる不安」(27.8%)、「子育てと仕事の両立」(25.9%)、「いじめなど子ども同士の関係への不安」(25.7%)と続く。

問17 子育てについて、課題や不安となることは何だと思えますか。(〇はいくつでも)

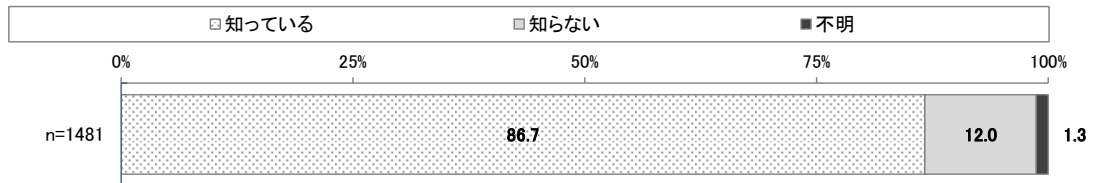


7. 防災について

① 地区の避難所の場所の認知：

- ・ 地区の避難所の場所を「知っている」の割合は86.7%である。

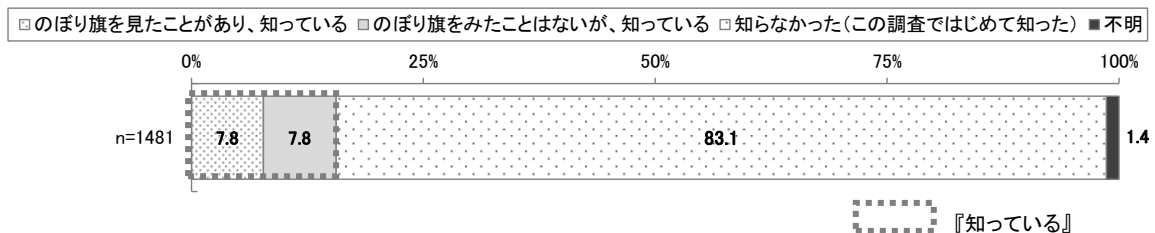
問18 ご自身の住む地区の避難所がどこかを知っていますか。



② のぼり旗を掲出することの認知：

- ・ のぼり旗を掲出することを「知らなかった(この調査ではじめて知った)」の割合は83.1%である。「のぼり旗を見たことがあり、知っている」、「のぼり旗をみたことはないが、知っている」を合わせた『知っている』の割合は15.6%である。

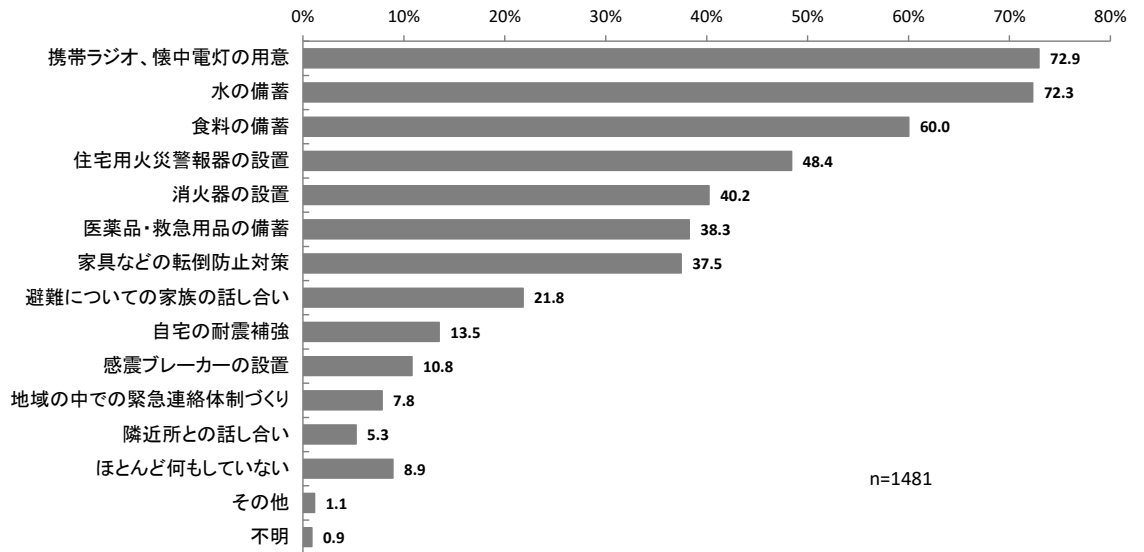
問19 災害時、開設する医療機関は、のぼり旗を掲出することを知っていますか。



③ 災害に対する備え：

- ・ 「携帯ラジオ、懐中電灯の用意」が 72.9%で最も高い。次いで「水の備蓄」(72.3%)、「食料の備蓄」(60.0%)と続く。

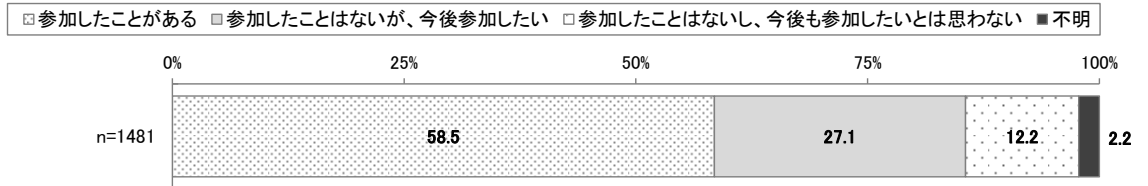
問20 あなたの家では、震災等の災害に対する備えをしていますか。(〇はいくつでも)



④ 防災訓練への参加：

- ・ 「参加したことがある」は 58.5%で、「参加したことはないが、今後参加したい」は 27.1%である。一方、「参加したことはないし、今後も参加したいとは思わない」は 12.2%である。

問21 防災訓練に参加したことがありますか。

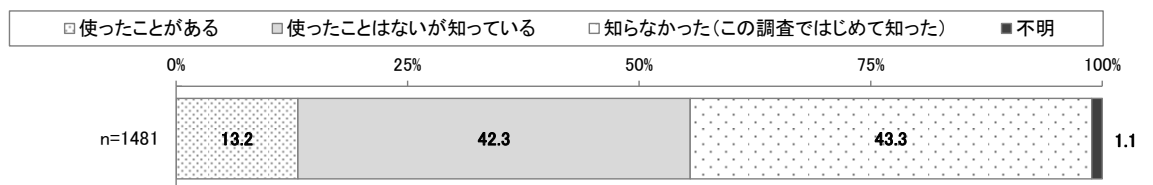


8. 救急について：

① 横浜市救急相談センター認知：

- ・ 「使ったことがある」は 13.2%、「使ったことはないが知っている」は 42.3%で、合計の認知率は5割強である。

問22 救急車を呼ぶか迷ったときの救急相談電話、#7119(横浜市救急相談センター)を知っていますか。

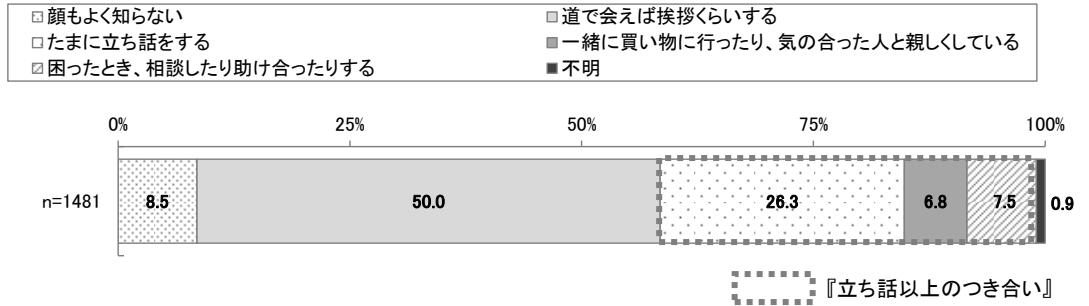


9. 地域のつながりについて：

① 隣近所とのつき合い方：

- ・ 「道で会えば挨拶くらいする」は 50.0%、「たまに立ち話をする」は 26.3%である。「たまに立ち話をする」、「一緒に買い物に行ったり、気の合った人と親しくしている」、「困ったとき、相談したり助け合ったりする」を合わせた『立ち話以上のつき合い』は 40.6%である。

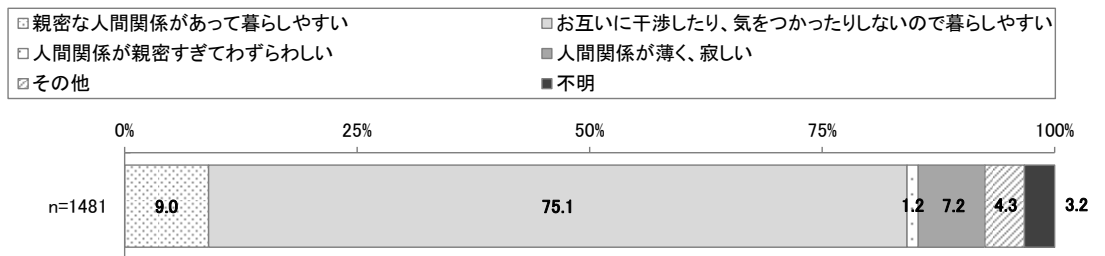
問23 隣近所とどのようなつき合い方をしていますか。



② 隣近所のつき合いについて感じること：

- ・ 「お互いに干渉したり、気をつかったりしないので暮らしやすい」と感じている割合が 75.1%で最も高い。「親密な人間関係があって暮らしやすい」は 9.0%である。「人間関係が薄く、寂しい」と感じている人も 7.2%いる。

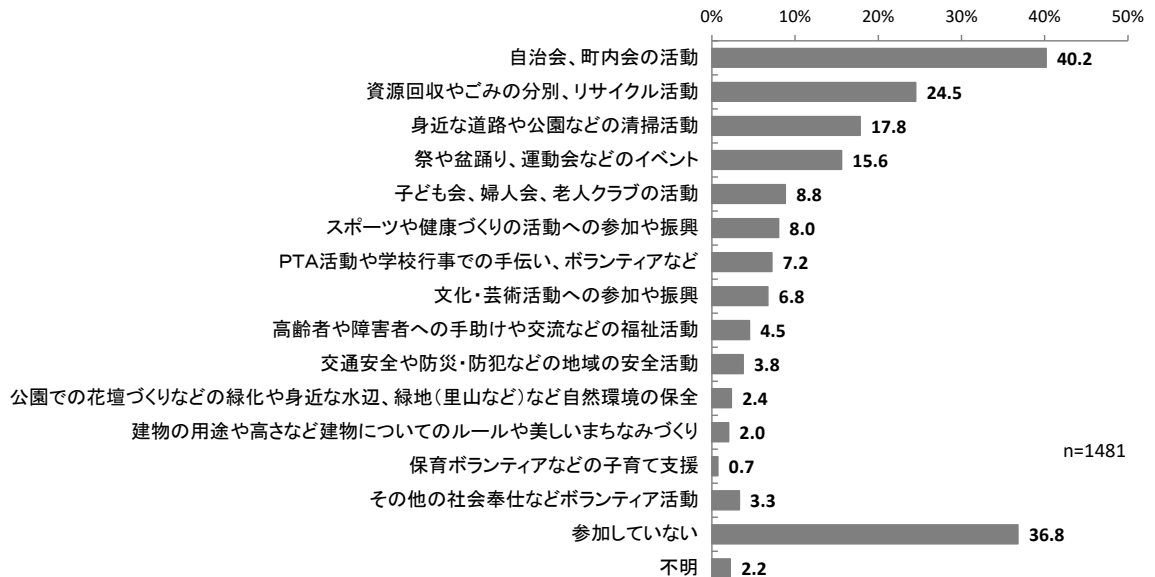
問24 隣近所とのつき合いについてどのように感じていますか。



③ 地域活動への参加

- ・ 「自治会、町内会の活動」が 40.2%で最も高く、次いで「資源回収やごみの分別、リサイクル活動」(24.5%)、「身近な道路や公園などの清掃活動」(17.8%)、「祭や盆踊り、運動会などのイベント」(15.6%)と続く。

問25 あなたはどのような地域活動に参加していますか。(〇はいくつでも)

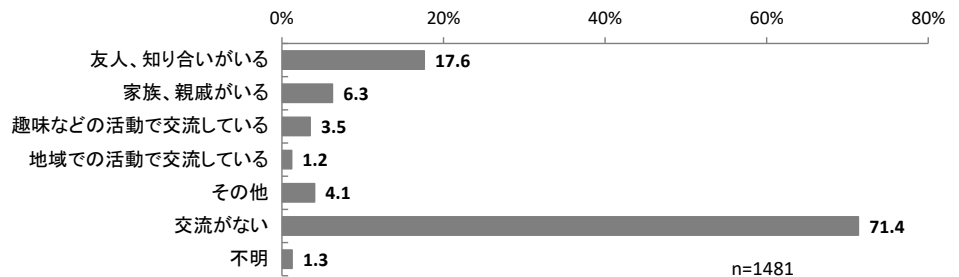


10. 多文化共生について

① 国籍や民族が異なる人との交流：

- ・ 「交流がない」が71.4%を占めている。「友人、知り合いがいる」は17.6%、「家族、親戚がいる」は6.3%である。

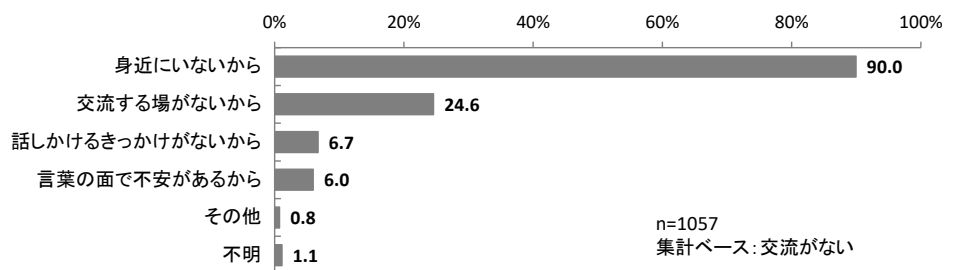
問26 あなたは、国籍や民族などがあなたと異なる人とどのような交流がありますか。(〇はいくつでも)



② 国籍や民族が異なる人との交流がない理由：

- ・ 「身近にいないから」が90.0%で最も高く、「交流する場がないから」(24.6%)、「話しかけるきっかけがないから」(6.7%)、「言葉の面で不安があるから」(6.0%)と続く。

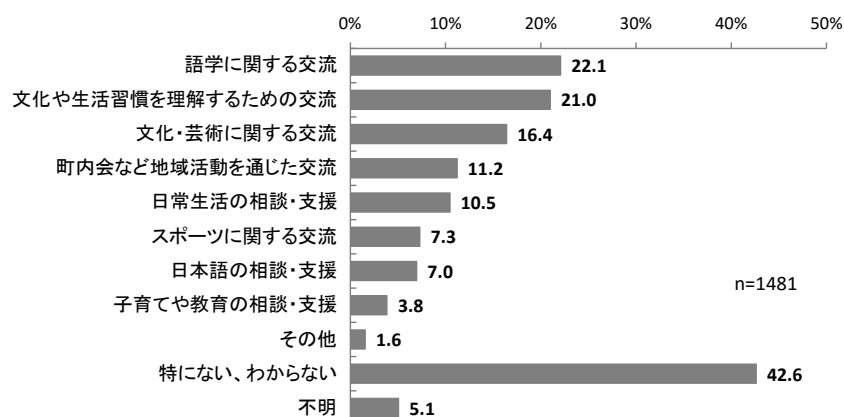
問26-1 国籍や民族などがあなたと異なる人と交流がないのはなぜですか。(〇はいくつでも)



③ 国籍や民族が異なる人としてみたい・している交流：

- ・ 「語学に関する交流」が22.1%で最も高く、「文化や生活習慣を理解するための交流」(21.0%)、「文化・芸術に関する交流」(16.4%)、「町内会など地域活動を通じた交流」(11.2%)、「日常生活の相談・支援」(10.5%)と続く。

問27 あなたは国籍や民族などが異なる人とどのような交流をしてみたい、又はしていますか。(〇はいくつでも)

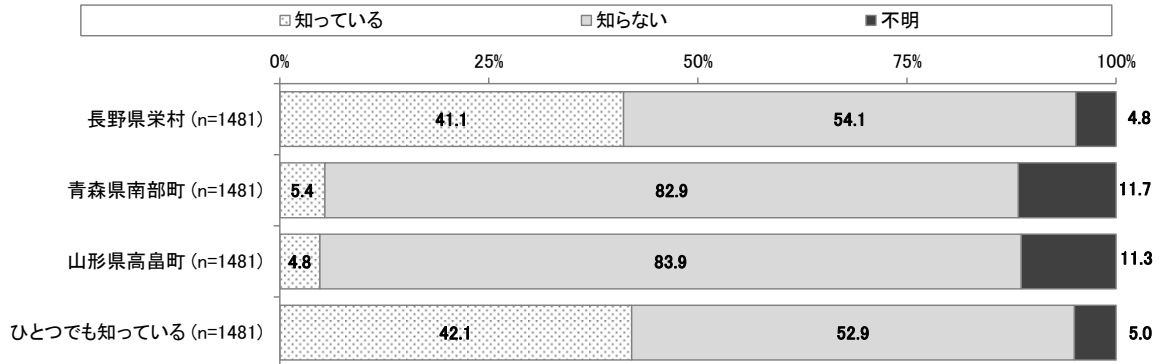


11. 友好交流都市について

① 栄区の友好交流都市の認知度：

- ・ 「長野県栄村」は41.1%、「青森県南部町」は5.4%、「山形県高畠町」は4.8%である。また、どれかひとつでも知っている割合は、42.1%。

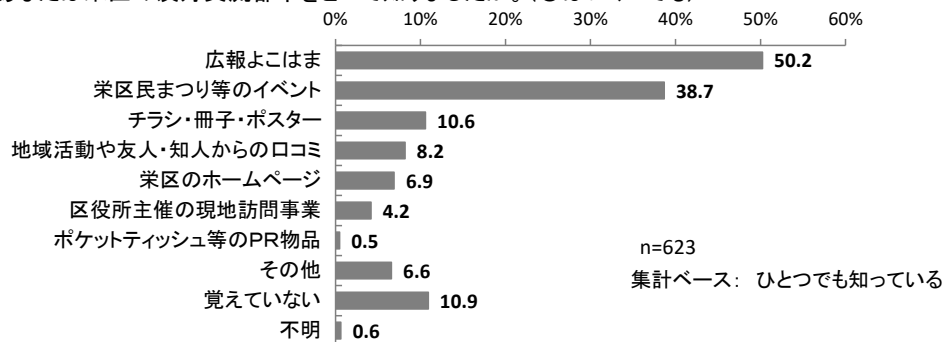
問28 あなたは栄区の友好交流都市を知っていますか。(〇はそれぞれ1つ)



② 友好交流都市を知った媒体：

- ・ 「広報よこはま」が50.2%で最も高く、「栄区民まつり等のイベント」(38.7%)、「チラシ・冊子・ポスター」(10.6%)、「地域活動や友人・知人からの口コミ」(8.2%)と続く。

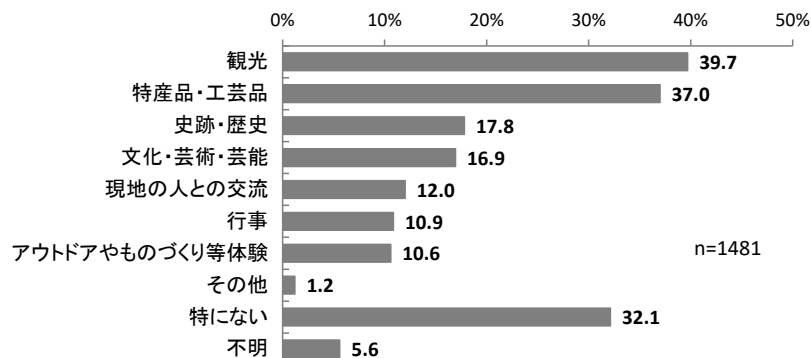
問28-1 あなたは栄区の友好交流都市をどこで知りましたか。(〇はいくつでも)



③ 興味のある友好交流都市の内容：

- ・ 「観光」が39.7%で最も高く、「特産品・工芸品」(37.0%)、「史跡・歴史」(17.8%)、と続く。一方、「特にない」は32.1%。

問29 あなたは友好交流都市の何に興味がありますか。(〇はいくつでも)

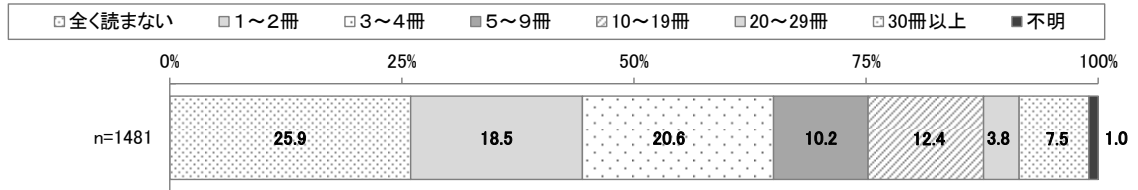


12. 読書について

① 1年間に読む本：

- 「全く読まない」が25.9%で最も高く、「3～4冊」(20.6%)、「1～2冊」(18.5%)と続く。

問30 過去1年間に何冊くらい本(電子書籍を含む)を読みましたか。※雑誌、漫画を除く

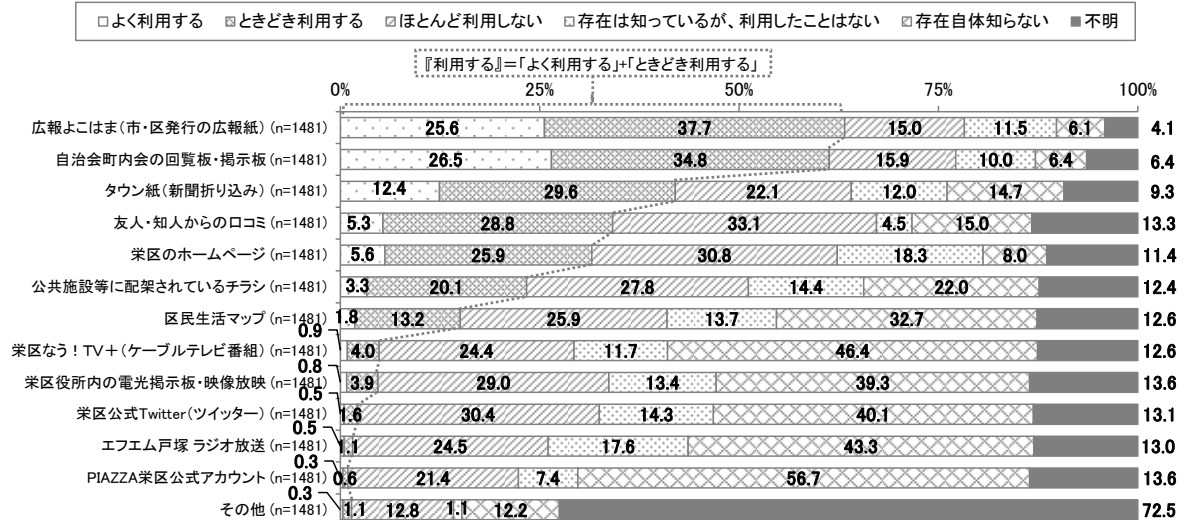


13. 広報について：

① 栄区の情報入手時の利用媒体：

- 「よく利用する」と「ときどき利用する」を合わせた『利用する』では、「広報よこはま(市・区発行の広報紙)」が63.3%で最も高く、「自治会町内会の回覧板・掲示板」(61.3%)、「タウン紙(新聞折り込み)」(42.0%)と続く。

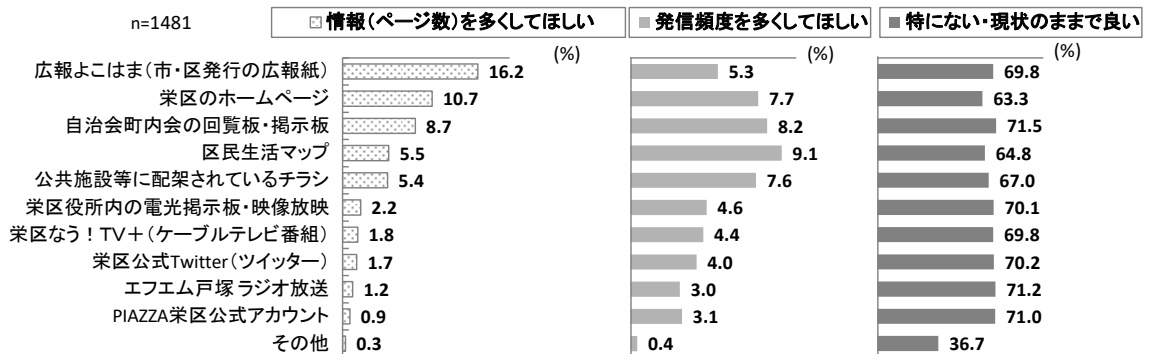
問31 あなたは普段、栄区の情報入手するとき、どのようなものを利用していますか。(〇はそれぞれ1つ)



② 栄区の情報で充実してほしいもの：

- 【情報(ページ数)を多くしてほしい】で最も高いのは、「広報よこはま(市・区発行の広報紙)」。
- 【発信頻度を多くしてほしい】媒体の最も高いのは、「区民生活マップ」。
- 【特にない・現状のままで良い】媒体の最も高いのは、「自治会町内会の回覧板・掲示板」。

問32 栄区の情報を得る中で、より内容を充実させてほしいものはありますか。(〇はいくつでも)

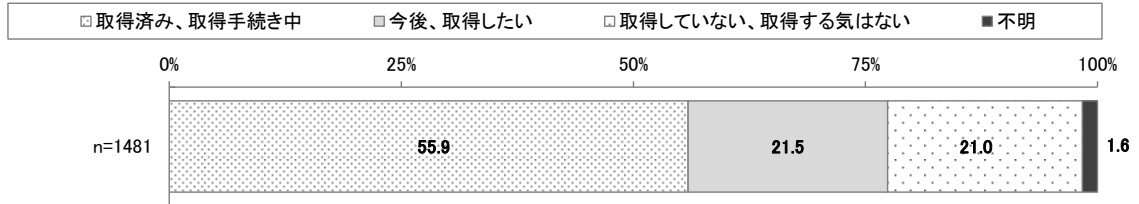


14. マイナンバーカードについて：

① マイナンバーカードの取得状況：

- ・ マイナンバーカードの取得率(取得済み、取得手続き中)は 55.9%、「今後取得したい」は 21.5%、「取得する気はない」が 21.0%である。

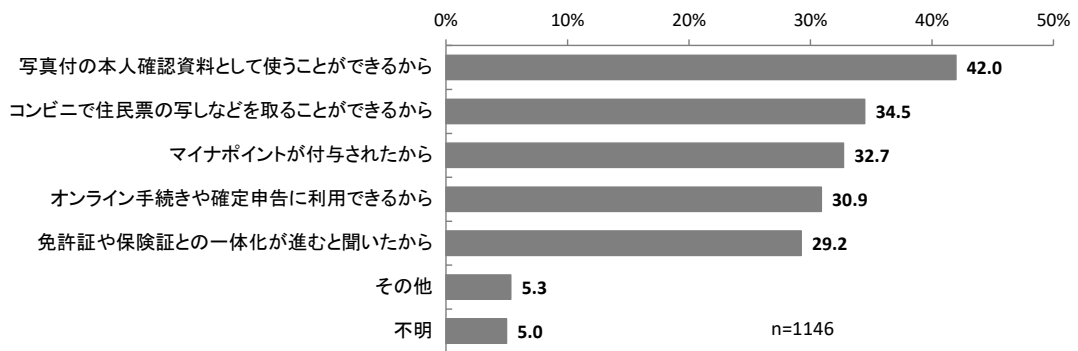
問33 栄区では、マイナンバーカードを皆様にお持ちいただき、ご活用いただきたいと思います。あなたは、マイナンバーカードを取得しましたか。(〇は1つ)



② マイナンバーカードを取得した、または取得したい理由：

- ・ 「写真付の本人確認資料として使うことができるから」が 42.0%で最も高く、次いで「コンビニで住民票の写しなどを取ることができるから」が 34.5%で続く。

問33-1 マイナンバーカードを取得した、または取得したい理由はなんですか。(〇はいくつでも)

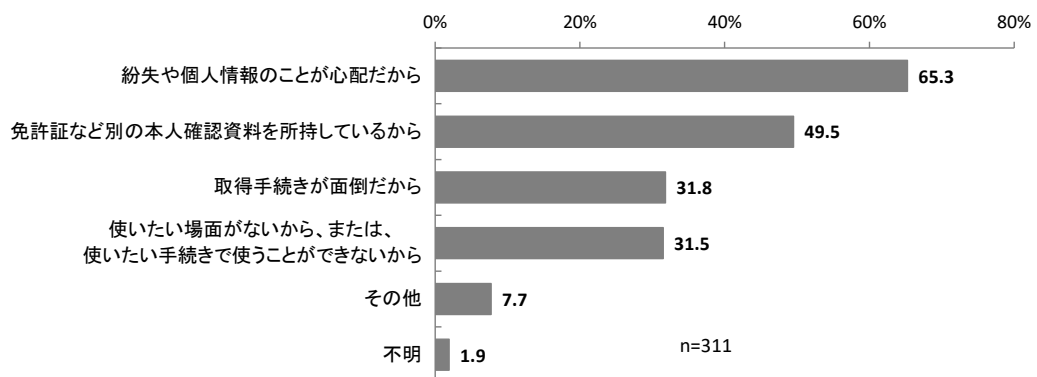


集計ベース：取得済み、取得手続き中、今後取得したい

③ マイナンバーカードを取得していない、取得する気はない理由：

- ・ 「紛失や個人情報のことが心配だから」が 65.3%で最も高く、次いで「免許証など別の本人確認資料を所持しているから」が 49.5%で続く。

問33-2 マイナンバーカードを取得していない、取得する気はない理由はなんですか。(〇はいくつでも)

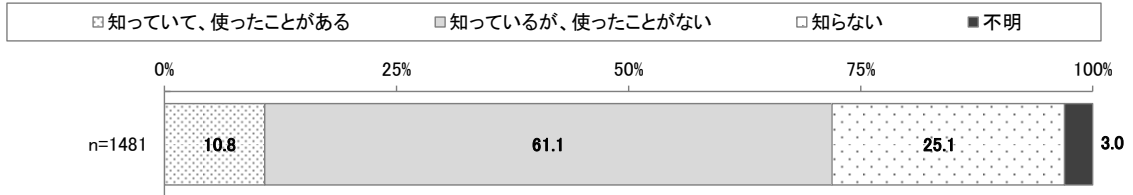


集計ベース：取得していない、取得する気はない

④ マイナンバーカードの活用したコンビニ交付サービスの利用：

- ・ 「知っているが、使ったことがない」が61.1%で最も高く、「知っている、使ったことがある」は10.8%である。

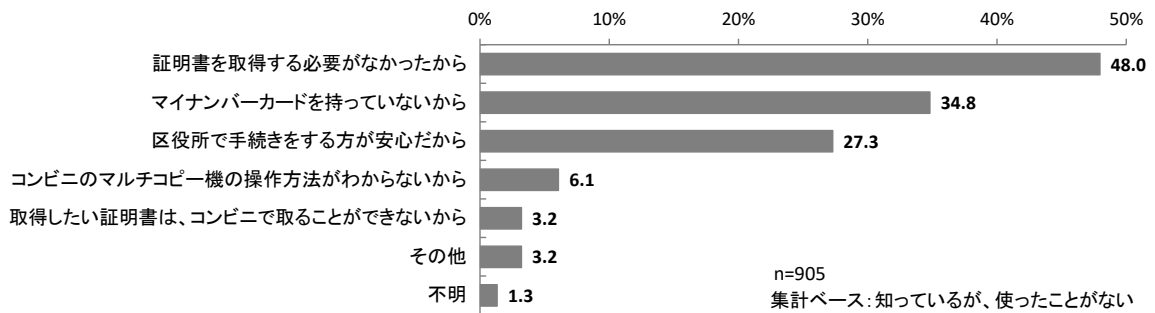
問34 マイナンバーカードを活用して、コンビニのマルチコピー機で住民票の写しなどの証明書を取得できるコンビニ交付サービスがあります。コンビニ交付サービスを使ったことがありますか。(○は1つ)



⑤ コンビニ交付サービスを知っているが、使ったことがない理由：

- ・ 「証明書を取得する必要がなかったから」が48.0%で最も高く、「マイナンバーカードを持っていないから」、「区役所で手続きをする方が安心だから」と続く。

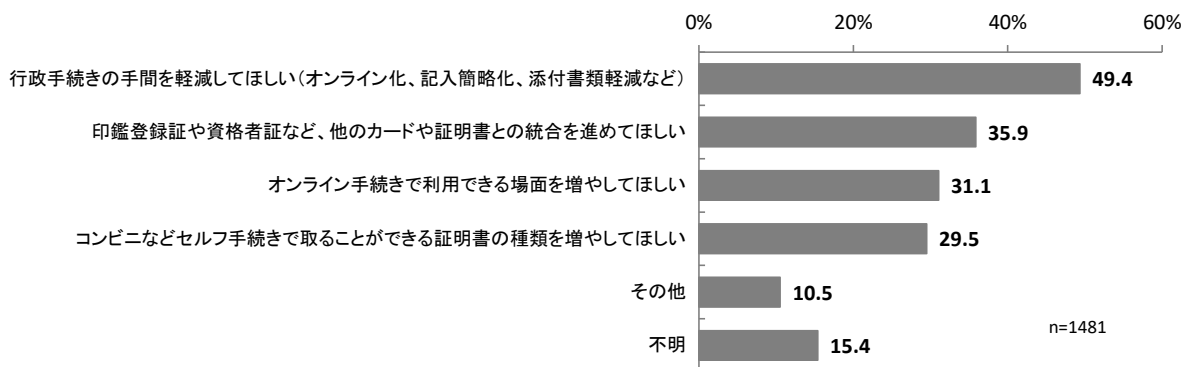
問34-1 コンビニ交付サービスを知っているが、使ったことがない理由は何ですか。(○はいくつでも)



⑥ マイナンバーカードに期待される機能：

- ・ 「行政手続きの手間を軽減してほしい(オンライン化、記入簡略化、添付書類軽減など)」が49.4%で最も高く、「印鑑登録証や資格者証など、他のカードや証明書との統合を進めてほしい」、「オンライン手続きで利用できる場面を増やしてほしい」、「コンビニなどセルフ手続きで取ることができる証明書の種類を増やしてほしい」と続く。

問35 マイナンバーカードにどのような機能を期待しますか。○はいくつでも)

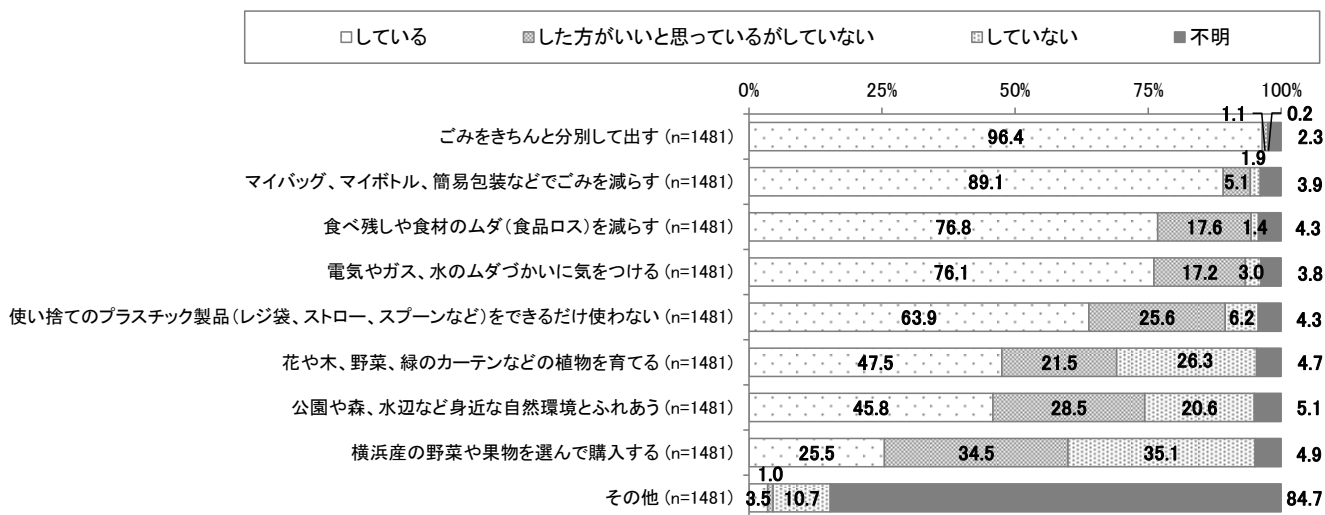


15. 環境行動について：

① 環境行動の実践：

- ・ 「している」の割合が高い順に、「ごみをきちんと分別して出す」(96.4%)、「マイバッグ、マイボトル、簡易包装などでごみを減らす」(89.1%)、「食べ残しや食材のムダ(食品ロス)を減らす」(76.8%)、「電気やガス、水のムダづかいに気をつける」(76.1%) 等である。

問36 あなたは普段、次にあげる個人でできる環境にやさしい行動(=「環境行動」)をしていますか。(〇はそれぞれ1つ)



② 環境行動を始めたきっかけ：

- ・ 「テレビや新聞のニュース」が53.8%と最も高く、次いで「自治会町内会の回覧板・掲示板」(30.2%)、「広報よこはま(市・区役所発行の広報紙)」(24.7%)と続く。

問36-1 その環境行動を始めたきっかけはなんですか。(〇はいくつでも)

